

(様式1)

燕学第3494号

令和5年10月16日

文部科学大臣 殿

新潟県燕市長

鈴木 力

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

燕市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度（1年間）

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和5年3月

(2) 評価の方法

計画事業が全て完了した後、教育委員会内部で個別の事業実施について評価を行った。

4. 総合的な所見

計画に掲げた事業については、学校施設環境改善交付金を活用することで、計画期間中に実施することができ、児童の安全安心な学習環境を整備することができた。
特に小中学校の大規模改造(トイレ)事業については、児童生徒や教職員、地域住民から高い評価を得ることができた。
次期計画では、個別施設計画に基づき、緊急性や安全性に配慮した計画的な施設整備を行う。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

分水総合体育館及び分水・分水北・大関小学校屋内運動場の外壁をはじめとした非構造部材の落下防止対策を講じたことで、利用者の安全を確保した。
燕東・燕南・大関小学校及び燕中学校の校舎・屋内運動場トイレの洋式化・乾式化改修を行い、清潔で使いやすいトイレを実現した。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特徴性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
分水総合体育館	(1)	28	社会体育施設耐震化	-	RS	R3.6～R4.1	R4.1.11		
分水小学校	(1)	36	防災機能強化	-	-	R4.5～R4.10	R4.10.5		
分水北小学校	(1)	36	防災機能強化	-	-	R4.5～R4.10	R4.10.5		
燕東小学校	(1)	07	大規模改造(トイレ)	屋	-	R4.11～R5.3	R5.3.29		
燕南小学校	(1)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R4.9～R5.3	R5.3.27		
燕南小学校	(1)	07	大規模改造(トイレ)	屋	-	R4.9～R5.3	R5.3.27		
大関小学校	(1)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R4.6～R4.11	R4.11.17		
大関小学校	(1)	36	防災機能強化	-	-	R4.6～R4.11	R4.11.16		
燕中学校	(1)	07	大規模改造(トイレ)	屋	-	R4.11～R5.3	R5.3.29		